

令和7年度 第2回 函南町立図書館協議会 議事録

- 1 日 時 令和8年2月13日(金) 午前10時00分～午前11時15分
- 2 会 場 かなみ知恵の和館 2階 研修室2・3
- 3 出席者 会長 石田 和久 学識経験者
副会長 加賀谷 圭子 家庭教育活動者
委員 関口 直 学校教育関係者
委員 富永 和彦 社会教育関係者
委員 佐藤 泰博 社会教育関係者
委員 秋田 真子 学校教育関係者
委員 遠藤 弘美 学識経験者
事務局 森田 裕之 生涯学習課課長
杉山 守 函南町立図書館館長
牧野 満枝 生涯学習課(図書館)主事

4 公開・非公開の別 公開

5 傍聴人の数 0人

6 内容

1 開会

2 あいさつ 森田 生涯学習課課長

3 報告事項 (1) 令和7年度事業報告

・令和7年度図書館利用状況について

月別利用者数、月別貸出数、月別来館者数について令和5・6・7年度で比較した資料にて令和7年度図書館利用状況の報告をした。

・令和7年度事業報告について

令和7年度に実施した図書館事業について、参加状況、実施内容等を新聞掲載記事等も示して報告した。

4 協議事項 (1) 令和8年度事業計画(案)について

・令和8年度の事業計画(案)について概ね例年どおりと説明したが、

火・木に実施しているおはなし会を、参加人数が少なくなっているため、木・土に変更したいことも説明し、委員全員の賛成により承認された。

各委員から出された意見

委員 遠隔地である桑村小と丹那小への出張貸出は図書館を身近に感じる機会となっているので引き続き行ってほしい。

委員 水曜日は夜8時まで開館しているが効果はあるか。

事務局 役場本庁は水曜日に夜7時まで開庁している部署があるため、同様の曜日に延長して行っているが、他の平日より利用者が多くなっていると感じる。

委員 出張図書館in仏の里をやっているが、他の施設での本の展示はやっているか。保健センターで行う幼児健診の時などで本の展示をしてみてもどうか。

事務局 本を管理してもらえる町の施設として始めたものとなっていて、子育て交流センターへの貸出は行っている。

- 委員 どのようなレファレンスがあるか。
- 事務局 国立国会図書館レファレンス協同データベースに登録しているのでどんなものがあるかはそこに掲載されているが、子どもの絵本さがし、昔読んだ本さがしや、地域関係で丹那トンネル工事、新幹線区のことなどもある。
- 委員 図書館は単なる本の貸出を行っている施設ではなく居場所づくりや生涯学習の場となって、文化の向上にも役立っている。3市町合同で作成した図書館を特集した広報誌も大変よかったと思う。ブックスタート事業も本を始める大変有効な事業であり、函南町立図書館は毎年進化していると感じる。
- 委員 幼稚園等の図書館見学は図書館を身近に感じるいい機会となっているので継続してほしい。図書館職員と協力して本が好きになる子どもが増えるようにしていけたらと考える。
- 委員 図書館のイベントをよく利用しているが、ハロウィンナイトなど特別感があるイベントはとてもうれしい。来館者数が伸びていないのはイベントがない6月、12月と感じる。子育て世代も利用しやすく明るい施設となっているが、雨の日はどこに行くか悩むことがあるので、図書館でイベントがあればいいと思う。また、DVDを見れることを知らない人がいたりして、図書館で何ができるのかを知らない人もいるので、周知が必要と考える。
- 委員 おはなし会はやっているボランティアの方も充実した時間を過ごすことができている。

- (2) その他図書館事業全般について
・各委員から次の意見が出された。

各委員から出された意見

- 委員 誰でも来やすくなる図書館(町民の利用機会均等)を目指してほしい。
- 委員 親子で楽しめる図書館を目指してほしい。
- 委員 イベントがあると親も図書館を身近に感じ来やすい。
- 委員 興味を持ってもらい図書館に来てほしいので、職場体験など引き続き行ってほしい。
- 委員 マンガもいいものがあれば幅広く取り入れてもらいたい。
- 委員 デジタル化の流れもあるが生の本を感じてもらいたい。